

整理番号： 9－1

提言題名：早々下水道の整備を希望します

【提言要旨】

この数年間に当局の方々にいつになったら私どもの下水道が整備されるのかを聞いて答えをもらって居るが計画が示されない。隣のゆめみ野地区はここ数年で下水整備され私達は隣で1972年頃住み、最初は地下浸透から浄化槽に変わりましたが水質検査費用や手間が大変です。

低い方から順番と云うが住民が納得しているわけではありません。50年は長すぎ。今年は隣とつないでください。

(令和7年4月受付)

【回答要旨】

(下水道事業を所管する取手地方広域下水道組合において回答を作成しております。)

当下水道組合では、取手市内における下水道整備の早期概成および事業の効率化を実現するために、現在下水道の骨格となる全体計画を見直しております。その結果を受け、令和8年度には事業計画区域として5年程度で整備可能な区域を新たに設定する予定でございます。

要望地区の汚水は、現計画において整備中であります新取手方面へ流す計画となっております。令和8年度策定予定の事業計画では、新取手地区や市内他地区の整備状況を鑑み、新たな事業計画区域を検討してまいります。当下水道組合の現状ですが、要望地区のように新たに下水道整備を必要とする区域がある一方で、既存施設の老朽化による改築事業が本格的に始まっており、財政状況は厳しさを増しております。今後も効率的に下水道整備を進め、早期に要望地区を事業計画区域に編入し、下水道整備に着手できるよう前向きに検討してまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(排水対策課・下水道組合 水再生課 令和7年4月回答)